

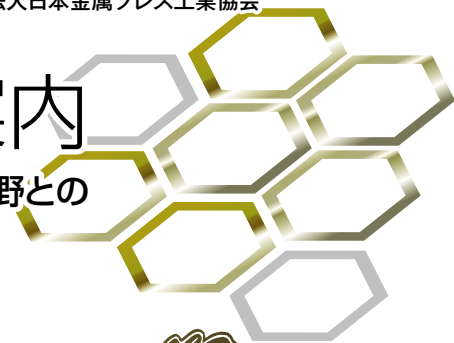
■主催／一般社団法人日本金型工業会

主催／一般社団法人日本金属プレス工業協会



## 併催特別企画のご案内

各種専門フェアを併催し、関連業界や異業種分野との  
ビジネスマッチングを促進します。



東京開催

2019年 4月17日(水) → 20日(土)

東京ビッグサイト 青海展示棟 〒135-0064 東京都江東区青海1丁目2番33他

名古屋開催

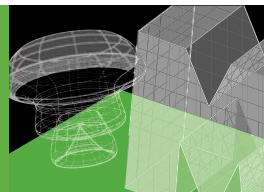
2019年 6月19日(水) → 22日(土)

ポートメッセなごや 〒455-0848 名古屋市港区金城ふ頭2-2



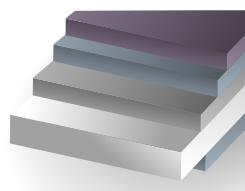
with  
formnext

### 試作・デザイン・解析 & 3Dプリンティングフェア



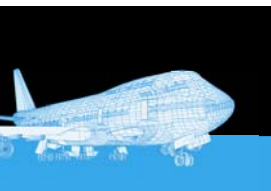
### 精密仕上げ加工 & バリ取り・研磨加工技術フェア

### 熱処理・表面処理 フェア

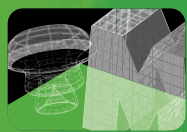


### 鍛造加工技術 フェア

### 自動車部品 製造技術フェア



### 航空機部品 製造技術フェア



# 試作・デザイン・解析 & 3Dプリンティング フェア with **formnext** パビリオン

## 3Dプリンティング技術 多様化・実用化への ソリューション



### 試作から製造へ [Prototyping → Manufacturing]

造形技術の多様化と、造形材料の進化により、3Dプリンターは新たな製造技術として現場導入がはじまっています。中小企業をはじめモノづくりにおいて、デザインの具現化による、設計・試作段階での解析・検証、金型製造・量産への工程短縮が大きなコスト削減を実現させます。

- 企画・開発部門と生産部門の連携強化
- 商品企画・デザイン工程の効率化
- 開発工程の短縮と高効率化
- 設計・試作段階での製品機能の検証
- 高機能材料(耐久性・生産性の向上)
- 小ロット生産・メイカーズへの提案
- 治具製作の効率化
- 難加工デザイン・部品の製造

## Additive Manufacturing (AM) Direct Digital Manufacturing (DDM)

### 3D積層造形技術の実用化

- 金型メーカーへの3Dプリンターの提案
- 複雑形状金型部品の製造、冷却用水管、入れ子、ガス抜き機構など
- 金属造形製品の高密度化、高強度による高精度なモノづくりの実現

### 出展対象

- |          |       |             |             |
|----------|-------|-------------|-------------|
| 3Dプリンター  | 切削加工機 | 造形材料        | CAD/CAM/CAE |
| モデリングマシン | 造形装置  | 試作メーカー・試作金型 | 3Dスキャナー・測定器 |

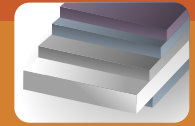
### 来場対象

- |                          |            |              |
|--------------------------|------------|--------------|
| 大手メーカー・<br>サプライヤー開発部門担当者 | 設計・試作部門担当者 | 生産技術、製造部門責任者 |
|--------------------------|------------|--------------|

# 精密仕上げ加工& バリ取り・研磨加工技術フェア



# 熱処理・表面処理フェア



## 日本のモノづくりを支える 匠の技術

製造業の競争力を高める『精密仕上げ』『バリ取り』『熱処理』『表面処理』の技術を高品質・高付加価値を追求する中小企業へ、即効性の高いソリューションを提案します。

### 精密仕上げ加工・バリ取り・研磨加工

最終製品の品質を決定するソリューションの提案

- 微細・超精密加工仕上げによる高機能部品
- バリ取り・研磨加工の自動化と効率化
- 作業効率向上によるコスト削減
- 作業技術蓄積とデジタル化
- 作業精度と品質の向上・安定化
- 高硬度材・硬脆材等の難加工技術

### 表面処理・熱処理・表面改質

機能性向上、耐久性向上、高機能部材への  
高度処理技術の提案

- 耐摩耗性、耐疲労性、摺動特性、耐熱性、耐食性の向上
- 塑性加工性能の向上(離型性・潤滑性の向上)
- 高機能部品・部材
- 高品質化・多機能化

### 洗浄・補修&メンテナンス

洗浄・乾燥技術による後工程の効率化を提案  
高付加価値製品の生産性UPを実現する  
技術を提案。高機能性部品の耐久性・稼働率の向上を実現させるソリューションを  
中小企業に提案します。

- 付着物・異物除去(金型洗浄、部品洗浄)
- 品質保持
- 錆取り
- グリス除去・脱脂
- 鏡面仕上げ加工物の洗浄
- 超音波洗浄機など
- 金型溶接補修など(肉盛り補修・再研磨)

### 出展対象



電動工具、作業工具



バリ取り工具・装置



熱処理装置



洗浄・乾燥装置



砥石・研磨材



表面処理・表面改質装置



溶接機械・補修・メンテナンス装置



各種油剤、ケミカル商品

### 来場対象



自動車・航空機・医療・  
半導体・電子機器メーカー



金属加工メーカー



プレス、鍛造、  
プラスチック成形メーカー



精密部品サプライヤー



# 鍛造加工技術フェア

特別協力：一般社団法人日本鍛造協会

## モノづくりの礎 一品質に込める「鍛冶屋魂」

鍛造品は、機械工業のあらゆる重要保安部品として使用され、安定した生産力、高品質、技術力で生産されなければいけません。日本の伝統である「鍛冶屋魂」をもとにこれらの条件を満たした日本の鍛工品の信頼性は高く国内外からの需要に応じています。しかし、高品質を保ちながらもさらなる低コスト化、高付加価値化、軽量化に向けた技術開発など日々進化を要求されています。本フェアでは鍛造加工業界のみならず業界をサポートする設備関連業界から最新の技術、機械等の製品情報を発信し、各社が抱える問題解決と提案を行いビジネス促進につなげます。



### 出展対象



鍛造加工機  
(ハンマ、冷間・温間・熱間鍛造プレス、ローリングミル、アプセッタなど)



周辺機器、装置  
(切断機、加熱装置、検査・測定機器など)



ロボット、自動化システム



金型、表面処理



CAD、CAM、CAE



潤滑剤



各種鍛造加工品、成形サンプル



鍛造加工事業者による技術PR

# 自動車部品製造技術フェア

# 航空機部品製造技術フェア



## 世界の製造業をリードする 最先端の自動車部品製造技術

世界の製造業をリードする日本の自動車部品製造技術を披露します。

大手メーカーから1次、2次サプライヤー、中小企業まで、最先端の自動車部品製造技術を紹介します。



## 航空機産業と異業種のビジネスマッチング

市場拡大と長期的成長が見込まれるモノづくり産業『航空機産業』と、日本の高精度・高品質な中小企業のモノづくり技術とのビジネスマッチングの機会を提供します。

『航空機産業品質』

部品製造メーカー、素材関連メーカー、製造設備メーカー、部品サプライヤー、共同受注グループなどが集い、新たな商談や、金型、金属プレス、自動車部品関連などの異業種間との技術交流も行われることで新たなビジネスの創出を目指します。



## 最新加工技術の提案

高品質・高精度・高効率な製造技術に加えて、安全基準、環境対策、軽量化による新素材採用など、製造技術は日々進化しています。

- 自動車部品製造技術
- 放電加工
- プレス加工
- 切削加工
- レーザー加工
- 鍛造加工
- 研削加工
- 3Dプリンティング

## 高機能素材・高機能部材・新素材への 取り組みを提案

- モジュール化・軽量化への対応技術
- 超ハイテン鋼、CFRPなど難加工材の加工技術
- 樹脂製ウインドウガラス・アルミ複合材部品
- 冷間・熱間鍛造、ホットプレス加工
- 樹脂成形、ハイドロフォーミングなど

## 自動車部品メーカー、サプライヤー による技術を提案

『軽量化技術』『試作』『次世代自動車部品』『内外装部品の高品質化』

### 出展対象

- 自動車部品メーカー
- 自動車部品サプライヤー
- 機能性部品製造技術
- 部品製造設備  
工作機械・工作機器  
工具・治具・精密測定器  
試験装置・検査装置

- 高機能素材・高機能部材
- 共同受注・開発グループ  
企業連携・産学連携グループ
- 地方自治体・各種団体

## 航空機産業参入の提案

ハードルが高いとされる航空機産業への参入について、業界の最新動向を講演やセミナーで情報発信します。最新技術や制度などについても実例を交えた展示プレゼンテーションを展開します。

- 商談会、講演会、セミナーなどビジネスマッチング企画
- 共同受注グループ企画展示
- 異業種交流会の開催
- 参入支援企画

## 主役は中小企業

競争力を持つ特殊な技術や高付加価値技術のある中小企業と、大手メーカーやサプライヤーとのビジネスマッチングを目指し、業界の最新技術や新素材に関する情報を発信します。

- 新素材・新素材加工技術の提案
- 高付加価値技術の提案
- 新分野との交流
- 宇宙産業・防衛産業・防衛装備品産業への参入
- エネルギー産業への参入

### 出展対象

- 航空機部品メーカー
- 地方自治体・各種団体
- 装備品メーカー、  
内装品メーカー
- 部品製造設備・工作機械・  
工作機器・工具・治具など
- 高機能素材、  
特殊素材メーカー
- 精密測定器・試験・  
検査装置
- 共同受注・共同開発グループ  
企業連携・産学連携グループ

## 開催概要

名称	INTERMOLD 2019(第30回金型加工技術展)/金型展2019
会期	2019年4月17日(水)~20日(土) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで
会場	東京ビッグサイト 青海展示棟(〒135-0064 東京都江東区青海1丁目2番33他)
主催	一般社団法人日本金型工業会
運営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公式サイト	http://intermold.jp
同時開催	金属プレス加工技術展2019 (主催:一般社団法人日本金属プレス工業協会)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)
入場料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後援	経済産業省、外務省、東京都、独立行政法人日本貿易振興機構、東京商工会議所、日本経済新聞社(順不同/申請予定)
協賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鑄造協会(順不同/申請予定)

名称	INTERMOLD 名古屋/金型展 名古屋
会期	2019年6月19日(水)~22日(土) 10:00~17:00 ※最終日は16:00まで
会場	ポートメッセなごや(〒455-0848 名古屋港区金城ふ頭2-2)
主催	一般社団法人日本金型工業会
運営	インターモールド振興会(テレビ大阪エクスプロ内)
公式サイト	http://intermold.jp
同時開催	金属プレス加工技術展 名古屋 (主催:一般社団法人日本金属プレス工業協会)
予想来場者数	50,000人(同時開催展を含む)
入場料	1,000円(招待券持参者および事前来場登録者は無料)
後援	経済産業省、外務省、愛知県、名古屋市、独立行政法人日本貿易振興機構、名古屋商工会議所、日本経済新聞社名古屋支社(順不同/申請予定)
協賛	一般社団法人日本工作機械工業会、一般社団法人日本鍛圧機械工業会、日本工作機械輸入協会、一般社団法人日本金属プレス工業協会、日本精密機械工業会、日本機械工具工業会、一般社団法人日本鍛造協会、一般社団法人日本工作機器工業会、日本精密測定機器工業会、日本光学測定機工業会、ダイヤモンド工業協会、一般社団法人型技術協会、日本プラスチック機械工業会、一般社団法人日本ダイカスト協会、一般社団法人日本塑性加工学会、一般社団法人日本機械学会、公益社団法人精密工学会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人日本鑄造協会(順不同/申請予定)

## 出展料金 規程変更がありますので、ご注意ください。

### 東京開催

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	320,000円 /1小間+消費税	390,000円 /1小間+消費税
会員	300,000円 /1小間+消費税	370,000円 /1小間+消費税
※会員価格は主催団体正会員のみ適用		



### 名古屋開催

種別	Aタイプ	Bタイプ
一般	350,000円 /1小間+消費税	420,000円 /1小間+消費税
会員	330,000円 /1小間+消費税	400,000円 /1小間+消費税
※会員価格は主催団体正会員のみ適用		

角小間指定料 (東京開催・名古屋開催とも)

50,000円+消費税(1・2小間の申込者のみ対象)

出展料金の割引 ※名古屋開催のみ

早期割引	30,000円(税別)/小間 2018年11月30日(金)までに申込手続きを完了した場合。
東京出展者割引	30,000円(税別)/小間 INTERMOLD2019 / 金型展2019 / 金属プレス加工技術展2019(東京)に出展申込をしている場合。

※ただし、東京出展小間数と異なる出展申し込みとなる場合は、割引対象は東京出展小間数を上限とし、名古屋出展申込小間の1小間あたりの割引は30,000円を上限とします。  
[1]東京出展小間数より名古屋出展小間数が多い場合 東京出展小間数×30,000円=割引金額  
[2]東京出展小間数より名古屋出展小間数が少ない場合 名古屋出展小間数×30,000円=割引金額  
※2つの割引を併用することは出来ません。

## 小間サイズ・仕様

### 小間仕様

サイズ/間口約3m×奥行約3m×高さ2.7m(約9m<sup>2</sup>)  
単列または複列を選択(複列は4小間以上の出展に限ります)

### 小間設備内容

#### Aタイプ(スペースのみ)

小間仕切りのパネルなどは一切装備されません。

#### Bタイプ(基本装備・設備付き)

ユニット・システムブースによる基本装備に電気設備と備品が装備されます。



### Bタイプ設備内容(1小間あたり)

- 後壁(バック)、側壁(間仕切り)、パラペット、カーペット
- 社名文字(青色/角ゴシック体/15文字以内)
- 受付カウンター(1台)
- パイプイス(1脚)
- スポットライト(2灯)
- 蛍光灯(2灯)
- コンセント(300W/1個)
- 上記電気設備に関する幹線工事費用

※電気使用料金は別途出展者の負担となります。<参考>:前回開催時電気使用料:1kwあたり2,000円(税別)>  
※社名板、受付カウンター、パイプイスは小間数にかかわらず1台(脚)のみ装備されます。  
※角小間の場合は通路に面する側壁は設置されません。

## 申込方法 支払いに関する変更がありますので、ご注意ください

下記「出展申込みサイト」より出展規程をご了承の上、お申込みください。

### 1 <https://www.intermold.jp/application/>

なお、初めて出展する場合は、会社案内および出展製品のカタログを必ず提出してください。  
出展申込みは、インターネットを通しての申込みとなります。  
インターネット環境をお持ちでない場合は、事務局までお問い合わせください。

### 2

出展申込みサイトで主な出展規程を確認いただけますので、内容を確認・ご承諾のうえ、お申し込みください。また、出展申込書を郵送される場合は、必ず控を出品者にて保管してください。

### 3

出展内容が本展開催趣旨・目的に沿わない場合は、出展受付を保留またはお断りすることがありますのでご了承ください。詳細は事務局までお問い合わせください。

### 4

出展申込数は1小間を単位とします。2小間以上の小間を申し込む場合、AタイプとBタイプを混在して申し込むことはできません。

## 5

申込出展者以外に共同出展する企業を表記する場合は、出展申込み後にご案内する「出展者専用ページ(Web)」にて共同出展者名をご登録ください。

### 東京開催

**申込締切日** 2018年12月21日(金)

※ただし、満小間になり次第締切となります。

**支払期日** 請求書発行日の翌月末

○出展申込手続き完了後、事務局が受理し、請求書を発行いたします。  
○出展申込手続き完了後、事務局受理日以降の出展申込の取消は出来ません。

### 名古屋開催

**早期割引** 2018年11月30日(金)までに  
申込手続きを完了した場合

**申込締切日** 2019年1月31日(木)

※ただし、満小間になり次第締切となります。

**支払期日** 請求書発行日の翌月末

○出展申込手続き完了後、事務局が受理し、請求書を発行いたします。  
○出展申込手続き完了後、事務局受理日以降の出展申込の取消は出来ません。

※事務局からの請求により、出展料金全額を指定の銀行口座にお振込みいただけます。

## プレゼンテーションセミナー(有料)

出展者の展示効果を高めるために、「出展者による新技術発表」「新製品PR」「ユーザーによる製品活用事例の紹介」など、様々な用途に応じて活用できるセミナースペース(有料)を設置します。開講を予定もしくは検討される出展者は、出展申込の際にセミナー開講希望欄にご記入ください。なお、開講希望の出展者には、改めて開講申込書をご提出いただけます。



### テクニカル・ワークショップ

事前登録制、クローズド、オープン形式など、出展者が目的に応じて運営できるプレゼンテーションセミナーです。

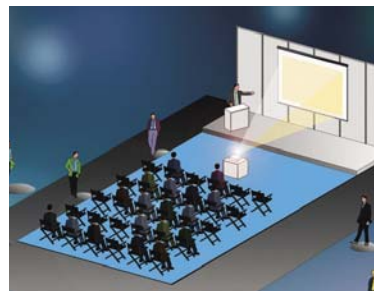
製品・技術のPRセミナーとしてだけでなく、「ユーザー会」「新製品発表会」のほか、有料セミナー会場として利用することができます。

**会場** 会議室または会場内特設会場

**定員** 50~100名程度 ※スクール形式 **開講料** 1時間/60,000円(税別)

**プログラム(予定)** ①11:00~12:00 ②12:30~13:30 ③14:00~15:00  
④15:30~16:30

※プログラムは、事務局にて調整します。



### オープンセミナー

展示ホール内に、オープン形式のセミナー会場を設けます。来場者は展示ブースを移動する間に、興味のあるセミナーを自由に聴講できます。新規顧客に対して、新製品・新技術のPRが可能となり、自社ブースへ誘導するチャンスにもなりますので、展示との相乗効果に期待できます。

**会場** 展示場内特設会場

**定員** 約30名 (座席設置数。但し、立ち見も可能です) **開講料** 45分/50,000円(税別)

**プログラム(予定)** ①10:30~11:15 ②11:30~12:15 ③12:30~13:15  
④13:30~14:15 ⑤14:30~15:15 ⑥15:30~16:15

時間延長は出来ません。

※複数のセッションを開講することも可能です。(複数開講値引き有り)  
※プログラムは、事務局にて調整します。

## 来場動員

本展は金型加工技術、金属プレス加工技術の専門見本市として、製造業界各方面より高い評価を得ております。

近年、モノづくり業界を取り巻く環境は多種多様化しており、その変化の速度は一層増すばかりです。

本展では自動車、自動車部品、航空機、医療などの分野とも連携を強化する為に、併催特別企画を導入し、金型・金属プレスの専門見本市と部品加工分野や新たな製造技術分野の特別企画フェアを同時開催することで、多種多様な分野とのビジネスマッチングの場として展開して参ります。

### 開催告知ツールの作成

来場者への告知ツールとして招待ハガキ、リーフレットなどを作成し、出展企業に希望枚数を無料配付いたします。また、告知ポスターを作成・配付し、出展企業や各協力団体などに掲出協力をお願いしております。

### DM送付

約30年の開催実績から蓄積された多くの来場者データ、出展者データを元に、招待状を送付します。

### メール配信

過去の来場者データを元に開催告知のメール配信を行います。各フェアの見所や、注目の出展企業情報の配信をはじめ、出展企業によるワークショップ・セミナーの案内などを行います。

### 業界紙誌への広告掲載・特集記事掲載

公式HP、SNSによる情報発信

公式ガイドブック・公式HPでの出展企業紹介

# 主な出展規程

## 1. 出展料金の請求と支払い

事務局が出展申込書の記載事項を確認の後、出展者に出展料金の請求書を送付します。出展者は、請求書記載の期日までに出展料金全額を事務局指定の口座へ振込むものとします(お支払いは銀行振込みのみで、手形・小切手・直接現金でのお支払いは受け付けておりません)。なお、出展料金を含め本展示会に関する全ての請求についての振込手数料は出展者が負担するものとします。

## 2. 出展申込みの受理、成立期日について

出展者が事務局の定める手続きを行い、その出展申込書(申込みシステムの利用、出展申込書の郵送、ファックス、eメールなど)を事務局が受領した時点で申込成立とします。ただし、出展内容が展示会趣旨にそぐわない場合や出展資格を有しないと事務局が判断した場合は出展をお断りする場合があります。

## 3. 出展申込の取消(キャンセル)

- (1)出展申込の取消または申込内容の変更は原則として認めませんが、やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更(出展小間数の一部キャンセルなど)を行う場合には、その理由を明記した文書を事務局に提出し、承諾を得て下さい。
- (2)やむなく出展の取消もしくは申込内容の変更を行う場合には、その時期に応じて下記の出展取消料をお支払い下さい。なお、下表は事務局が出展者からの取消・変更通知書面を受領した日を基準とします。

東京開催	書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
	出展申込日～2018年12月21日	出展料金の 10%
	2018年12月22日～2019年1月7日	出展料金の 50%
	2019年1月8日～2019年1月31日	出展料金の 75%
	2019年2月1日以降	出展料金の100%

名古屋開催	書面による取消・変更通知を受領した日	出展取消料
	出展申込日～2019年1月31日	出展料金の 10%
	2019年2月1日～2019年2月14日	出展料金の 50%
	2019年2月15日～2019年2月28日	出展料金の 75%
	2019年3月1日以降	出展料金の100%

- (3)出展者が上記相当金額を支払っていないときは、取消通知後、直ちに支払うものとします。出展者が既に支払った金額が上記相当金額を超過している場合は、超過分を事務局より返金します。この場合、振込手数料は出展者の負担とします。
- (4)事務局は、次に該当する場合、出展者に対し、何らの予告無しに出展を取消することができ、また、出展料金全額をお支払いいただきます。この場合、事務局は当該場所を適切な方法で使用することができるものとします。

### 東京開催

- ①2019年1月31日(木)までに出展料金を完納しない場合
- ②事前申告なしに搬入日の2019年4月16日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

### 名古屋開催

- ①2019年2月28日(木)までに出展料金を完納しない場合
- ②事前申告なしに搬入日の2019年6月18日12時までに小間の使用を開始しない場合
- ③出展規程および関連規程に記載の事項に違反し、事務局の催告によっても改善が認められない場合

お問い合わせ

## インターモールド振興会

〒540-0008 大阪市中央区大手前1-2-15 (株)テレビ大阪エクスプロ内  
TEL : 06-6944-9911 FAX : 06-6944-9912 E-mail : infoim2019@tvoe.co.jp

## 4. 小間位置の決定

- (1)小間の位置は、出展物の内容、申込順位、出展実績、会場全般の構成、実演の有無などを考慮して事務局が行い、後日通知します(予定)。出展者は小間の割当について、苦情や出展取消等を申し出ることはできません。
- (2)主催者は、消防法令上または出展者の展示効果向上のために小間図面を変更し、それに伴い小間を再配置することができます。その際、出展者は小間位置変更に関する損害賠償請求はできないものとします。

## 5. 小間の転貸等の禁止

出展者は、割り当てられた小間の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは出展者相互において交換することはできません。

## 6. 共同出展者の取り扱い

2社以上の会社が共同出展をする場合は、原則として1社が代表して申し込むものとし、出展料金などの各請求をはじめとする事務局からの全ての連絡は、申込者の実務担当者へのみ通知するものとします。なお、共同出展する社名などを申込時に事務局へ通知するものとします。

## 7. 出展物および展示装飾に関する規制と撤去・搬出

- (1)小間内の出展物および装飾物等が、後日事務局より通知される期日内に撤去・搬出されない場合は、出展者の費用負担で、事務局により撤去・搬出できるものとします。
- (2)展示ブース内の実演において、本展示会に出展していない企業の機械・製品を使用することは禁止いたします。
- (3)いかなる方法でも、近隣の小間の妨げとなる小間の造作はできないものとし、近隣小間の出展者から苦情がでた場合、事務局が展示会運営上の立場から判断し、小間装飾などの変更が必要と判断した場合は、当該小間の出展者はその変更に同意するものとします。この場合に発生する費用は、出展者の負担とします。
- (4)事務局は展示会開催趣旨・目的などの観点から問題があると思われる出展物の展示や装飾に関して規制または撤去する権限を有するものとします。この場合、事務局は出展者に対して輸送・展示費用などの負担や出展料金などの返金について一切の責任を負わないものとします。

## 8. 出展物の管理と免責

主催者は、出展物の管理・保全について警備員を配置するなど会場全般の管理・保全にあたりますが、出展物への天災、不可抗力、盗難、紛失などあらゆる原因により生じる出展物への損失または損害についてその責任を負わないものとします。出展物、備品の管理は出展者の責任の下、万全を期して行って下さい。

## 9. 損害賠償

出展者は、出展者自身または出展者指定の業者などの代理人の不注意、その他の理由により、展示会場設備または展示会建造物もしくは人身などに対して与えた一切の損害について責任を負うものとします。出展者は保険へ加入するなど、十分な対策を講じて下さい。

## 10. 展示会開催の変更・中止

- (1)主催者は、天災、その他の不可抗力により会期・会場を変更、展示規模の縮小、または開催を中止することがあります。主催者は、これによって生じた損害の補償や費用の増加、その他不利な事態に陥るなどに対する責任を負わないものとします。なお、展示会開催を事前に中止した時は、既納出展料金より既発生費用を控除した残額の一部を返金します。
- (2)出展申込みは、変更された会期等について有効とし、会期変更などを理由として出展を取消することはできません。

## 11. 規程の遵守

出展者は本出展規程をはじめとする主催者が定める諸規程を遵守することに同意のうえ出展申込みをするものとし、この点において将来いかなる時点においても一切の異議を申し立てないこととします。出展者は主催者が定める全ての規程を本展および出展者の利益保護のためのものと解釈し、その実行に協力するものとします。